

青梅市まち・ひと・しごと創生に資する事業の検討 ～総合戦略の策定に向けて～

国の総合戦略の概要

● 基本的な考え方

人口減少と地域経済縮小の克服

- 1 「東京一極集中」を是正する。
- 2 若い世代の就労・結婚・子育ての希望を実現する。
- 3 地域の特性に即して地域課題を解決する。

まち・ひと・しごとの創生と好循環の確立

● 基本方針

「まち・ひと・しごと創生」政策5原則

- 1 自立性
- 2 将来性
- 3 地域性
- 4 直接性
- 5 結果重視

国と地方の取組体制とPDCAの整備

● 今後の施策の方向

成果（アウトカム）を重視した目標設定

国の「総合戦略」では、政策の「基本目標」を明確に設定し、それに基づき適切な施策を内容とする「政策パッケージ」を提示するとともに、政策の進捗状況について重要業績評価指標（KPI）で検証し、改善する仕組み（PDCAサイクル）を確立する必要性の観点から、「総合戦略」の目標年次である2020年において、実現すべき成果（アウトカム）を重視した数値目標を設定する。

4つの基本目標

政策パッケージ

国が提示するそれぞれの「政策パッケージ」は、関係府省庁が一体となって準備した施策から構成されており、いずれのメニューを組み合わせて採用し、どのようなスピード感で取組を進めていくかは、地方が自ら総合戦略の策定を通じて判断していくことになる。

総合戦略の策定・実施に当たっては、地方公共団体に限らず、住民代表に加え、産業界・大学・金融機関・労働団体が連携し効果的な施策が実施されるようPDCAサイクルに基づく分析を徹底して行うことが重要である。

懇談会・市民からの意見

青梅市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定懇談会（第1回）

- 仕事・働く場がなければ人口は減る。産業の興隆が地方の活性化に結びつく。安心して働ける場所が必要
- 国も農林水産業の成長産業化に力を入れており、農業などの1次産業に力を入れてはどうか
- Iターンを促すには知名度が重要。青梅大祭など魅力的なコンテンツがあるにもかかわらず、PRが不足している

- 子育て世代の不安を取り除くには、近くに働き口があり、安心して預けるところが確保されることが必要
- 災害が少ないという特性があるので、土地の特徴を発信していくことが必要
- 空家は資源として考えられるが、持ち主が不明であるなど問題もある
- 公園や買物をするところがないと転出につながる
- 女性に人気のないまちでは、出生率は上昇しない
- 青梅線に急行が走ることで、都心との距離が縮まるという考え方もある

市民と市長との懇談会（市内7会場で開催）

- 老朽化が進む市民会館の建て替えを望む
- 採石場跡地やインター周辺など、商工業を呼び込んで雇用を創出することが必要
- 空家対策について、しっかり対応してもらいたい
- 働けるシニア層はたくさんおり、子育て支援などに活用できるのではないか
- 若い世代の転出が多い為、その理由の分析と、若い世代への支援、環境づくりが重要
- 外に誇れる文化財や歴史があるので、発信が必要
- 援農ボランティアや就農希望者と農業従事者とのマッチングを望む
- 教育や子育てにおいて、他市より優位な特徴を出すことが必要なのではないか

ぷらっとカフェ（7月24日開催） テーマ：青梅ならではの子どもの居場所の作り方

- 青梅ならではの教育の一環として、自然とのかかわり方を学ばせることが必要
- 空き教室を活用して、地域での子育ての取組ができなにか
- 地縁を中心としたコミュニティに加え、興味を中心とした新たなコミュニティの活用
- 民泊を通じて、高齢者と若年者をつなげる取組を考えてはどうか
- 空きスペース等を活用した多世代交流の場づくりができなにか
- 自然を活かして子どもの判断力を磨くことができる教育ができなにか
- 子育てや子ども向けイベント等に特化した「子ども版広報」作ってはどうか

第6次青梅市総合長期計画を基本とした総合戦略事業【例】

凡例：○…行政主体 ●…民間等主体

【長計】…既存の長期計画事業 【長計拡充】…既存事業の拡充が見込める事業

【新規検討】…新規事業として検討が見込める事業

若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

安心して子どもを産むことができるまちの実現

- 新病院建設事業【長計】
医療ニーズや地域の医療水準の向上への対応
- 青梅市版ネウボラ事業【新規検討】
フィンランド発祥の、妊娠期から就学までを一貫として捉えたワンストップ支援制度の構築
- 女性の再就職・若年者就職アシスト事業【新規検討】
妊娠・出産等により退職した女性の再就職や、思うように就職できない若年者の就職までの一体的な支援
- 男女平等参画推進事業【長計】
男女平等参画意識の啓発や、ワークライフバランスの推進等による働き方の見直し

子育てに適した環境整備

- 保育所施設整備事業【長計拡充】
良質な保育環境を整備するとともに、保育を希望するすべての子どもに保育を提供
- 保育所バスステーション事業【新規検討】
地域の枠を超えた保育所入所環境を充実
- 放課後子ども教室事業【長計】
- 学童保育事業【長計拡充】
保育所同様に高まる保育ニーズに対応した施設等の拡充
- 短期臨時学童保育事業【新規検討】
夏季休業期間の臨時学童保育所の開設
- 子育て支援事業【長計拡充】
地域の親子のふれあい交流や活動の場、相談体制の充実等

教育環境の充実

- 学力向上事業【長計】
学習環境の整備や家庭学習の定着化など、児童・生徒の学習意欲を向上し、学力向上を目指す
- 教育の情報化推進事業【長計】
- 安全・安心な学校づくりの推進事業【新規検討】
教育活動や登下校時の安全指導・管理、安全の確保
- 体験活動の充実【長計】
青少年を対象に農業・食育体験教室などの講座を開催

青梅市版政策パッケージ【例】

子育て世代の転出超過は、青梅市の危機であり、若年世代に向けて出産前から学齢期まで安心して過ごすことができる一連の子育て支援プログラムを整備するとともに、認知度や充足度に着目し、多様なニーズへのアプローチを重視する。

新しい人の流れをつくる

- 空家対策事業【長計拡充】
点在する空家の有効活用の観点で、市全域への波及を見据えた効果的なパイロット事業を支援
- 自治体間交流事業【長計拡充】
自治体間の交流を通じ、交流人口の拡充を図るとともに、理想の生活が享受できるまちを実現
- プチ田舎暮らし体験
移住することなく田舎暮らしを体験できる環境を提供し、週末市民として人の流れを創出
- ウェブ版「道の駅」
ウェブ上のサイトに青梅市の紹介にとどまらない、宿泊、就職、空家・空き店舗など、青梅の魅力をワンストップで発信できるウェブ版「道の駅」の構築

都市と地方の両面を持ち合わせている青梅市は、都心への良好なアクセスの優位性や豊かな自然資源を最大の強みとして、空家の活用などにより田舎暮らしを提供するなど、子育て期を過ぎたミドルエイジの理想のライフスタイルを提供する。

安定した雇用を創出する

農・林・商・工業の振興

- 農商工業連携推進事業【長計拡充】
農林業と異業種との連携や6次産業化への契機を促進
- 森林整備事業【長計】
- 森林ボランティア育成事業【長計】
適切な森林整備を進めるための森づくり、人づくりを推進
- 企業誘致の推進【長計】
- 商店街空き店舗活用事業【長計拡充】
商店街のにぎわい創出に向けた魅力ある店舗づくりを支援
- 販路拡大支援事業【新規検討】
ウェブ環境を活用した特産品の販路拡大を支援
- おうめものづくり支援事業【長計拡充】
産業の更なる活性化に向けた、中小企業等の自立発展の基盤強化を支援
- 女性の活躍推進事業【新規検討】
就労現場において個々の能力をいかんなく発揮できる環境づくりを支援し、女性の活躍を推進
- コワーキングスペースの設置
創業支援センター機能を有するコワーキングスペースを開設し、創業準備の拠点を整備

魅力ある資源の発信強化

- 観光ボランティア養成事業【長計拡充】
東京オリンピック・パラリンピックの開催を契機とした観光客（外国人観光客を含む）に対するおもてなし環境を充実
- 観光振興支援事業【新規検討】
Wi-Fi機器の設置や多言語化対応等、観光振興を支援
- 文化資源等魅力発信事業【新規検討】
観光のみならず、文化資源等も重要な地域資源として再認識し、広くシティセールスを展開
- 梅の里再生事業【長計】
ウメ輪紋ウイルスにより受けた被害を克服し、観光・農業・地域が密に連携した梅の里の再生・復興

時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する

将来を見据えたまちづくりの推進

- 中心市街地活性化促進事業【長計拡充】
青梅駅前を中心とした市街地再開発等のハード整備と周辺のにぎわいを創出するソフト事業を有機的に推進
- 公共交通基本計画の推進【長計】
市民主体の公共交通システムの構築を推進
- 買い物弱者対策【長計拡充】
人口減少・高齢化に起因する、産業衰退、市民の生活圏の縮小などを見据え、安定した日常生活を提供
- 日本ケミコン跡地の利活用（新市民ホールの検討）【長計】
既存施設のリノベーションや廃止、複合的な機能を有する新たな施設の検討など、ストックマネジメントを推進
- 新エネルギー利用等促進事業【長計】
- 青梅市版多世代交流センター
地域の身近なスペースである自治会館等を、子ども、親子、高齢者などが自由に集える多世代交流センターとして活用

地域の安全・安心の確保

- 地区防災計画の策定・推進【長計】
- 防災リーダーの育成【長計】
自主防災組織を強化するとともに防災リーダーを計画的・継続的に育成
- 消防団の充実（機能別消防団）【長計拡充】
女性消防団員や機能別消防団員の導入による消防団機能を強化
- 自治会加入促進事業【長計拡充】

青梅市版政策パッケージ 【例】

市内の良質な素材の活用について、官民連携によって取り組み、加工から販売までを行う6次産業化の推進やウェブショップの運営による販路の拡大など、地場産業の活性化を図る。また、起業に向けた支援を強化する。

地域活力の向上に向け、自治会を中心とした地域コミュニティ、地域の防災力強化を図るとともに、交通ネットワークの充実や中心市街地の活性化、必要なストックをマネジメントする観点から新市民ホールの検討を進める。